

長崎県警へ高齢者事故防止啓発チラシ贈呈、街頭活動に参加

～長崎県内で多発する高齢者事故の防止・反射材着用の推進に向けて協力を確認～

一般社団法人日本損害保険協会長崎損保会（会長：財津 雅一 損害保険ジャパン株式会社 長崎支店長）は、9 月 24 日（木）長崎県警察本部へ反射材付き高齢者交通事故抑止チラシを 5 千部贈呈し、その後、街頭活動に参加のうえ、県民の皆様へ交通安全を呼びかけました。

長崎県警察本部で開催された贈呈式では、財津会長から、「今回贈呈した高齢者事故防止啓発チラシには、日常使いの靴やカバン等に貼っていただくことで、夜間に光って見える、反射材『ブラックほたるくん』をセットしている。これからの時期は日没が早まり、夕暮れ時から夜間にかけての交通事故が多発すると聞いているため、県警の皆様にはチラシで注意喚起頂くとともに、反射材をご活用いただき、交通事故防止に役立てていただきたい。」との挨拶がありました。

贈呈を受けた同警察本部交通部 宮崎部長から、「高齢者が交通事故に関わる割合が増えており、その抑止に力を入れている。本日贈呈いただいた反射材付きチラシは、早速交通事故抑止に向けて、活用させていただく。」とお礼の言葉をいただきました。また、贈呈式終了後、長崎市の住吉中央公園で実施された、街頭活動に参加し、長崎県警察や長崎地区交通安全協会等とともに、交通安全を直接県民の皆様へ呼びかけました。

長崎損保会では、引き続き、県警等との協力関係を深めながら、交通事故の注意喚起活動をはじめとする交通安全に資する取り組みを実施していきます。



贈呈の様子



街頭活動の様子①



街頭活動の様子②



街頭活動での配布チラシ